

これからは地域・社会に貢献の人生を

伊豆高原(ゆうゆうの里) 井上 隆様(69歳)平成27年 入居時一人入居



伊豆が好きだったので
迷わず決めました

定年の前後から施設に入居することを考え始めました。さらに元気なうちに入居しようということも決めていました。以前から毎週末遊びに来るほど伊豆の自然が好きだったのでここに入居を決めました。

入居してからは、充実した日々を過ごしています。入居前に予想していた暮らしとギャップは感



城ヶ崎海岸ブリーツ柱状節理



じません。また、仕事は現役時代にやり切ったという満足感もありますので、ここでは今までの肩書きや先入観を捨てて、いろいろなことに間口を開いていこうと考えています。例えば花の名前なんか以前はタンポポとチューリップ位しかわからなかったのですが、ここに来たら詳しい人がたくさんいて教えてもらっているうちにイチチョコマエなことが言えるようになりました。「今の時期は城ヶ崎海岸に黄色街道が出現しアゼトウナ、ツワブキ、いぞぎく、などがきれいに咲いていますよ。」とかね。

自分がここまで生きてこれたことを社会へ小さくお返しできればいい

今、熱心に活動しているのは伊豆半島ジオパークのボランティアとしての活動です。ここに入居してから出会ったことですが伊豆半

島ジオパーク研究会の会員になりました。自然が何千万年もかけて作った意味のある地形を見つけ、そこにどんな地殻変動や火山の噴火などが存在したかを検証し、訪れる人を案内する研究会のお手伝いです。また、その自然の偉業を保存して後世に伝えていくこともボランティアの大事な役割です。この近くで私のお勧めのスポットは 1. 四季折々の姿をみせる大室山 2. 球体が残っているポットホール、ブリーツ柱状節理のみられる城ヶ崎海岸 3. 伊豆の瞳といわれている一碧湖の三ヶ所です。でもポットホールのある場所などはわかりにくく危険な場所にあるので、ガイドをつけて出かけることをお勧めします。

大きくお返しできればいいなど。トレードマークは「ぐま」

施設内では、くまをトレードマークに「くまさんげきじょう 数学を数楽しよう」という数学の講座を担当しています。学生時代の教科としての数学ではなく数の神秘に気づき、楽しさを知ってもらえるような講座にしたいと思っています。最初はお一人から始めたのですが今は十数名の方が参加してくださっています。

最後に、この(ゆうゆうの里)が単に介護のためだけの施設ではなく自立の時から要介護の時も、さらに最期まで安心というコンセプトに惹かれて入居したので、要介護期から終末期のケアも、施設として努力をしている姿勢を入居者にも見せてもらえると安心です。

